

緊急相談会 5月6日・実施概要

作成日：2020/05/1

作成者：小林大悟（釜ヶ崎支援機構）

【今回の相談会の趣旨】

新型コロナウイルスの世界的流行の影響下、雇止めによる収入減やネットカフェの営業中止により、新たに路上に押し出される人々が増えつつあります。今後、経済の落ち込みが続く中で、生活困窮・ホームレス状態に陥る人の数は、さらに増えるであろうと予測されています。また、今回若年層の相談者も増えることが予想されることから、釜ヶ崎だけではなくオール大阪で連携体制を整え、必要な人に必要な支援を、すみやかに届けることをめざし、相談会を開催いたします。

前回の相談会に来られた人の状況からも、4月までしか部屋代を支払っていない人や貯金があとわずかの状態である人が多数いたため、5月に入り貯金が底をついた人や連休中で仕事がより一層減り収入がなくなった人が増えていると予想されます。そして困窮状態に陥り新たに釜ヶ崎にたどり着いた人も増えてきています。

今回の相談会では新たに住まいや暮らしが不安定になった人の支援と状況把握を目的として実施します。

【事前アウトリーチ】

●夜まわり（5/5）

・難波、日本橋周辺、てんしば周辺等

●昼まわり（5/4,5）

釜ヶ崎周辺でピラまき

●SNS 発信

・Twitter、Facebook で呼びかけ

●メディアへのプレス発行

・前回取材に来たメディア及びPR タイムス（予定）

【主な対象者】

新型コロナウイルスの影響により、雇止めによる収入減やネットカフェの営業中止などの理由で、新たに路上に押し出された人を主たる対象とします。

【相談内容】

生活相談を中心に、就労相談、医療相談（電話？）、法律相談（Web？）を実施

【提供できる支援】

- ・緊急宿泊支援及び緊急食糧支援
- ・求人紹介（僅か）→相談会開催日は祝日のため翌日以降対応
- ・生活保護やその他制度の利用案内及び利用に伴う支援

【会場】

●会場

感染対策のため3密を避けた会場設置

- ・メイン相談会場

ドリーム 22：大阪市西成区太子1-4-5

- ・待機場所

カマパブ：大阪市西成区太子1-4-2

- ・予備スペース（予定）

西成プラザ：大阪市西成区太子1-4-2 3階

- ・発熱者対応用特別スペース

※当日説明します

【スケジュール】

●アウトリーチ

5/4,5 昼まわり

日中通して、釜ヶ崎内でビラ配り

5/5 夜まわり

21:00 ドリーム 22 集合

21:30～ コースに分かれて夜まわり（終わり次第流れ解散）

●相談会

5/5 夕方 会場設営

5/6 9:20 集合 打ち合わせ

10:00 相談会開始

15:00 相談会終了（最後まで対応）

15:00～ 片付け

(15:30) 振り返りとケース共有会

【第一回目の反省】

- ・マスク対応（待機場所や動線の設定と当事者への取材時はスタッフが同席する）
- ・記録について（記録用紙の改善と記録の抜け漏れを防ぐ）→アフターフォローしやすいように
- ・就職先紹介について（事前に対処業者の温度感を確認）
- ・緊急宿泊について（確認書を今回導入）
- ・受付の人員を増やす（検温と待機者対応）
- ・待機中（順番待ち）の人のために名簿を作るべき

【参加団体※五十音順（5/1 時点）】

いちょうの会、NPO 法人こえとことばとこころの部屋（ココルーム）、NPO 法人サポーターズハウス連絡協議会、NPO 法人 HEALTH SUPPORT HINATA、NPO 法人ライフサポート路木、釜ヶ崎キリスト教協友会、釜ヶ崎講座、釜ヶ崎日雇労働組合、公益財団法人西成労働福祉センター、山王訪問看護ステーション、西成若手会、認定 NPO 法人ビッグイシュー基金、認定 NPO 法人 Homedoor、萩之茶屋地域周辺まちづくり合同会社、反失業連絡会、ホテル来山、ホテルみかど、わたなべ往診歯科（合計 18 団体）